

# 第8回 東京都特別支援学校 アートプロジェクト展



「未来へ～心ゆさぶる色・形～」



会期：令和6年1月6日(土)から1月17日(水)まで（予定）

会場：東京藝術大学大学美術館陳列館

主催：東京都教育委員会

協力：東京藝術大学美術学部



## 作品募集のお知らせ

### 応募について

応募資格：都立特別支援学校、区立特別支援学校、都内に所在する大学附属特別支援学校  
及び私立特別支援学校に在籍している児童・生徒（幼児を除く）

応募点数：児童・生徒一人が応募できる点数は、一点

※応募作品は、児童・生徒が個人で制作したものとし、共同作品は対象外とする。

### 応募締切日

令和5年9月1日（金）（事務局必着）

### 審査方法

第一次審査：出品申込書と作品を撮影した写真に基づく審査

第二次審査：第一次審査を通過した作品の実物を審査

## 応募作品の形式及び規格等について

分類1	分類2	規格制限	
平面	平面作品 (絵画、版画、コラージュ、デザイン等)	大きさ	・縦61×横61cm以内、厚み50cm以内とする。 ・額と一体となっている作品については、額の外形のサイズが上記の規格以内のものとする。
	半立体作品 (彫刻、工芸、工作等)	材料等	・絵具、紙、プラスチック、粘土、陶、木その他の素材等、どのようなものでも可とする。
	写真 (単写真、組写真)	大きさ	・額のない状態で縦61cm×横61cm以内とする。 ・なお、何枚かの写真による組写真の場合は、全体のサイズが上記の規格以内のものとする。
		形式等	・カラー、モノクロのどちらでも可とする。また、コラージュ等の画像加工を使用しても可とする。
立体	書 (毛筆、硬筆、色紙、絵手紙等)	大きさ	・縦61cm×横61cm以内、又は、半切サイズ136×35cm(4.5cm×1.15尺)であれば、可とする。縦横自由とする。
		材料等	・紙に墨等で文字を書いた表現を中心としたものとする。その他の材料を併せて使用しても可とする。
立体	立体作品 (彫刻、工芸、工作等)	大きさ	・縦・横・高さの合計が120cm以内であれば、どのようなサイズでも可とする。基本的に自立するものとするが、支えが必要な場合は、支えを含めた、実際に展示したときの全体サイズが、上記の規格以内とする。
		材料等	・絵具、紙、プラスチック、粘土、陶、木その他の素材等、どのようなものでも可とする。

- ※ 展示作品は、応募された全ての作品の中から所定の審査に通過した作品とする。
- ※ なお、全ての作品について、展示期間中の継続した展示が可能な堅牢さをもち、来場者が仮に触れた場合に危険であると判断されるような材料・形状ではないものとする。
- ※ 著作権等の知的財産権や、肖像権等の人格権や個人情報への配慮については十分に注意する。
- ※ 第二次審査に通過した作品は、事務局にて一定期間保管して、作品展への出展や広報活動に活用する。

## 個人での応募手続き

応募方法：「出品申込書 個人応募用」(様式2)に必要事項を記入し、裏面に作品を撮影した写真を添付の上、郵送  
応募先：【事務局】

東京都教育庁指導部特別支援教育指導課 東京都特別支援学校アートプロジェクト展事務局  
〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号 東京都庁第二本庁舎15階

## 「東京都特別支援学校 アートプロジェクト展」とは…

都立特別支援学校、区立特別支援学校、都内に所在する大学附属特別支援学校及び私立特別支援学校（以下「東京都特別支援学校」という。）に在籍する児童・生徒の「得意」を伸ばす取組として、児童・生徒が制作した優れた作品を募集し、芸術に優れた才能を有する児童・生徒を発掘し、その作品を発表する機会を設けるとともに、広く都民に対して障害者に対する理解を促進する。出展作品は、アートプロジェクト展終了後に事務局が一定期間保管して、広報活動に活用したり、ラッピングバスとしても活用したりします。

\* 応募規定等の詳細は、東京都教育委員会ホームページ

「第8回 東京都特別支援学校アートプロジェクト展」

募集要項を御参照ください。



【問合せ先】

東京都教育庁指導部特別支援教育指導課

TEL：03-5320-6847